

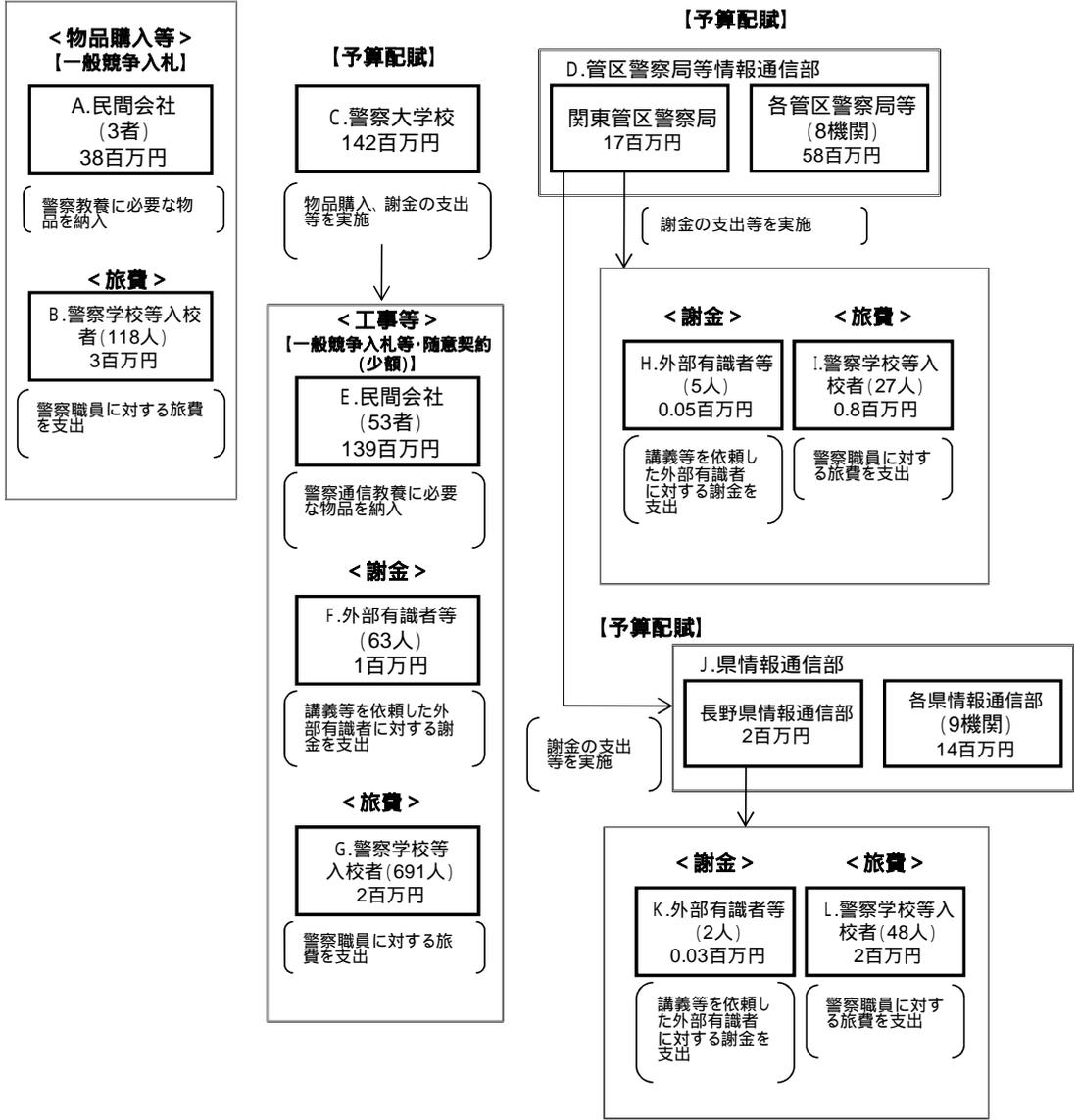
平成23年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	通信教養	担当部局	情報通信局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	-	担当課室	情報通信企画課	情報通信企画課長 宮園 司史				
会計区分	一般会計	施策名	複数施策(1~7)					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	警察に関する情報通信に関する各種研究を行い、情報通信技術を警察活動に応用することを目的としているほか、警察職員に対し、警察に関する情報の管理及び通信並びに犯罪の取締りのための情報通信技術に関する専門技術の教育訓練等を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	警察情報通信研究センターでは、警察庁各部局が実施する施策に関して、警察官からのニーズ及び警察活動をめぐる諸問題を踏まえつつ、警察に関する情報通信に関する技術的研究を行う。 また、警察情報通信学校では、新たに採用した職員に対する初任教養及び各級の幹部教養として、警察情報通信施設の維持管理、運用等に必要となる専門的技術等の教養を行っており、これらの研究や教養に必要となる機器等について整備する。							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	250	250	326	226	181	
		補正予算	0	137	0	0		
		繰越し等	0	55	0	55		
		計	250	332	326	281	181	
		執行額	222	267	258			
	執行率(%)	89%	80%	79%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 情報通信技術に関する専門技術の教育訓練等の実施	(成果指標)	成果実績	テーマ	18	19	19	-
				課程数	29	29	31	-
	(成果指標) 警察情報通信研究センター:研究テーマ数 警察情報通信学校:教養実施計画による課程数		達成度%	テーマ	-	-	-	
課程数				-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	同上		活動実績 (当初見込み)	テーマ	同上	同上	同上	-
				課程数	同上	同上	同上	(19) (18)
					(31) (33)			
単位当たりコスト	警察情報通信研究センター	1,586(千円/テーマ)	算出根拠	全ての研究テーマを実施するに当たり要した額/研究テーマ数				
	警察情報通信学校	1,033(千円/課程数)		平成22年度執行済額/平成22年度実施課程				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	講師謝金	4	4	継続事業が終了したことによるもののほか、24年度要求に際し、実績単価を反映することにより減額となったもの。				
	旅費	100	101					
	物品購入費	61	42					
	印刷製本費	1	1					
	借料及び損料	17	16					
	雑役務費	43	17					
	計	226	181	東日本大震災復興関連事業(7百万円)				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 警察情報通信研究センター及び警察情報通信学校から執行状況の報告を受けているので、使途や支出先等については把握している。</p> <p>2 見直しの余地 警察活動を行う上で警察情報の的確な伝達は必要不可欠であり、本事業は、これら警察通信に関する各種研究及び警察通信に関する専門技術の教育訓練等を行うものであることから、継続して実施する必要がある。 各種資機材等の執行にあたっては、契約案件の都度、仕様の見直し、点検を行っているほか、競争性を高めるための契約方式の検討を行っており、今後も引き続き実施する。</p>		
	<p style="text-align: center;">予算監視・効率化チームの所見</p>		
一部改善	<p>1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 通信教養に必要な物品の調達について、平成24年度予算の概算要求を行う場合には、実績単価の反映、性能の見直し、調達数の見直し等を実施し、予算額の削減に努めること。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>		
	<p style="text-align: center;">上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</p>		
<p>警察情報通信の高度化、効率化に向けた各種研究や教育訓練については、必要不可欠な事業であり、継続して実施する必要がある。 通信教養に必要な経費については、各種研究内容や既存の専科教養を見直すなど、内容を精査しているところであり、今後においてもこれらの作業を継続して行う。 また、個々の事業の実施に当たっては、より競争性を高めるための検討等、引き続き実施していくこととする。さらに、これら事業の予算要求に際しては、過去の契約実績を反映するなど、予算額の削減に努めていくこととする。 (削減額：5百万円)</p>			
<p style="text-align: center;">補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			
<p>特になし</p>			

警察庁
258百万円

警察教養(通信教養)に必要な資機材等を直接購入するとともに、各管区等において警察教養に必要となる予算を配賦



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.日本電気株式会社			E.株式会社協和エクシオ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	電子交換機の調達ほか	25	工事費	実習用IP交換機等整備工事	21
計		25	計		21
B.警察学校等入校者			F.外部有識者等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	警察学校等に入校した警察職員に対する旅費	3	講師謝金	基調講演等の講師に対する諸謝金	1
計		3	計		1
C.警察大学校			G.警察学校等入校者		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	通信教養に要する経費	142	旅費	警察学校等に入校した警察職員に対する旅費	2
計		142	計		2
D.関東管区警察局			H.外部有識者等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	通信教養に要する経費	17	講師謝金	基調講演等の講師に対する諸謝金	0.05
計		17	計		0.05

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

I.警察学校等入校者			M.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	警察学校等に入校した警察職員に対する旅費	0.8			
計		0.8	計		0
J.長野県情報通信部			N.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	通信教養に要する経費	2			
計		2	計		0
K.外部有識者等			O.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
講師謝金	基調講演等の講師に対する諸謝金	0.03			
計		0.03	計		0
L.警察学校等入校者			P.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	警察学校等に入校した警察職員に対する旅費	2			
計		2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本電気株式会社	電子交換機の調達ほか	25		
2	大井電気株式会社	複合多重化装置の調達	12		
3	株式会社モビリティランド	緊急車両運転技能講習	1	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員	警察学校等に入校した警察職員に対する旅費	3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察大学校	予算配賦	142		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東管区警察局	予算配賦	17		
2	九州管区警察局	予算配賦	12		
3	東北管区警察局	予算配賦	9		
4	近畿管区警察局	予算配賦	9		
5	中部管区警察局	予算配賦	8		
6	中国管区警察局	予算配賦	7		
7	四国管区警察局	予算配賦	6		
8	北海道警察情報通信部	予算配賦	4		
9	東京都警察情報通信部	予算配賦	3		
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社協和エクシオ	実習用IP交換機等整備工事	21	5	
2	株式会社リコー	情報技術解析教養用ネットワーク機器の購入ほか	19	3	
3	日本電計株式会社	デジタル信号発生器の購入ほか	18	2	
4	ユーザーズ株式会社	床配線用モールの購入ほか	9	3	
5	オリックス・レンテック株式会社	プロトコルアナライザ賃貸ほか	8	随意契約	
6	加賀ソルネット株式会社	調査研究用機器の更新整備ほか	7	8	
7	株式会社ニシヤマ	ISDNネットワークシミュレータの購入	7	3	
8	井上事務機事務用品株式会社	ソフトウェアの購入ほか	6	4	
9	NECキャピタルソリューション株式会社	訓練用即時処理用データ端末装置の賃貸借	5	随意契約	
10	株式会社徳河	ビデオプリンタの購入	5	3	

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	外部有識者等	基調講演等の講師に対する諸謝金	1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員	警察学校等に入校した警察職員に対する旅費	2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	外部有識者等	基調講演等の講師に対する諸謝金	0.05		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員	警察学校等に入校した警察職員に対する旅費	0.8		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	長野県情報通信部		2		
2	茨城県情報通信部		2		
3	静岡県情報通信部		2		
4	埼玉県情報通信部		2		
5	千葉県情報通信部		2		
6	新潟県情報通信部		2		
7	神奈川県情報通信部		1		
8	群馬県情報通信部		1		
9	山梨県情報通信部		1		
10	栃木県情報通信部		1		

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	外部有識者等	基調講演等の講師に対する諸謝金	0.03		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員	警察学校等に入校した警察職員に対する旅費	2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					